

平成30年6月

各位

東京海洋大学 明治丸海事ミュージアム館長

岩本 勝美

「海の日」関連企画・特別展開催のご案内

日頃、明治丸海事ミュージアム事業に対しましては格別のご支援を賜り、厚く御礼申しあげます。

このたび、7/16（月・祝）に海の日イベントとして13時より「第17回 明治丸シンポジウム」を開催いたします。（講演内容等は変更することがありますのでご了承ください。）

また同日10時より「第3回 明治丸フォト・絵画コンテスト」の表彰式を行います。こちらもお時間があいましたらぜひご参列ください。

※明治丸公開はシンポジウム開始の13:00までとなります。明治丸公開、シンポジウムとも無料、事前予約等は不要です。

なお、8/21日(火)から11/3日(土)まで特別展示「海を拓く～明治の商船教育～」を明治丸記念館で開催いたします。

つきましては明治丸シンポジウム及び特別展示のチラシを同封させていただきましたので、お目通しいただき、ぜひお越しいただければ幸いに存じます。

今後とも引き続きご支援のほど、よろしく願い申し上げます。

【問い合わせ先】

国立大学法人東京海洋大学

明治丸海事ミュージアム事務室

〒135-8533 東京都江東区越中島 2-1-6

Tel:03-5245-7360/E-mail:meijimaru@o.kaiyodai.ac.jp



第十七回明治丸シンポジウム

明治 150 年を支えた

商船教育と明治丸

会場：東京海洋大学

越中島キャンパス越中島会館2階講堂

平成30年7月16日 (月/祝・海の日)

13:00～16:30

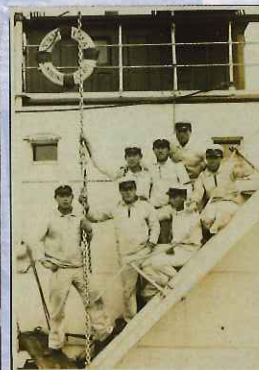
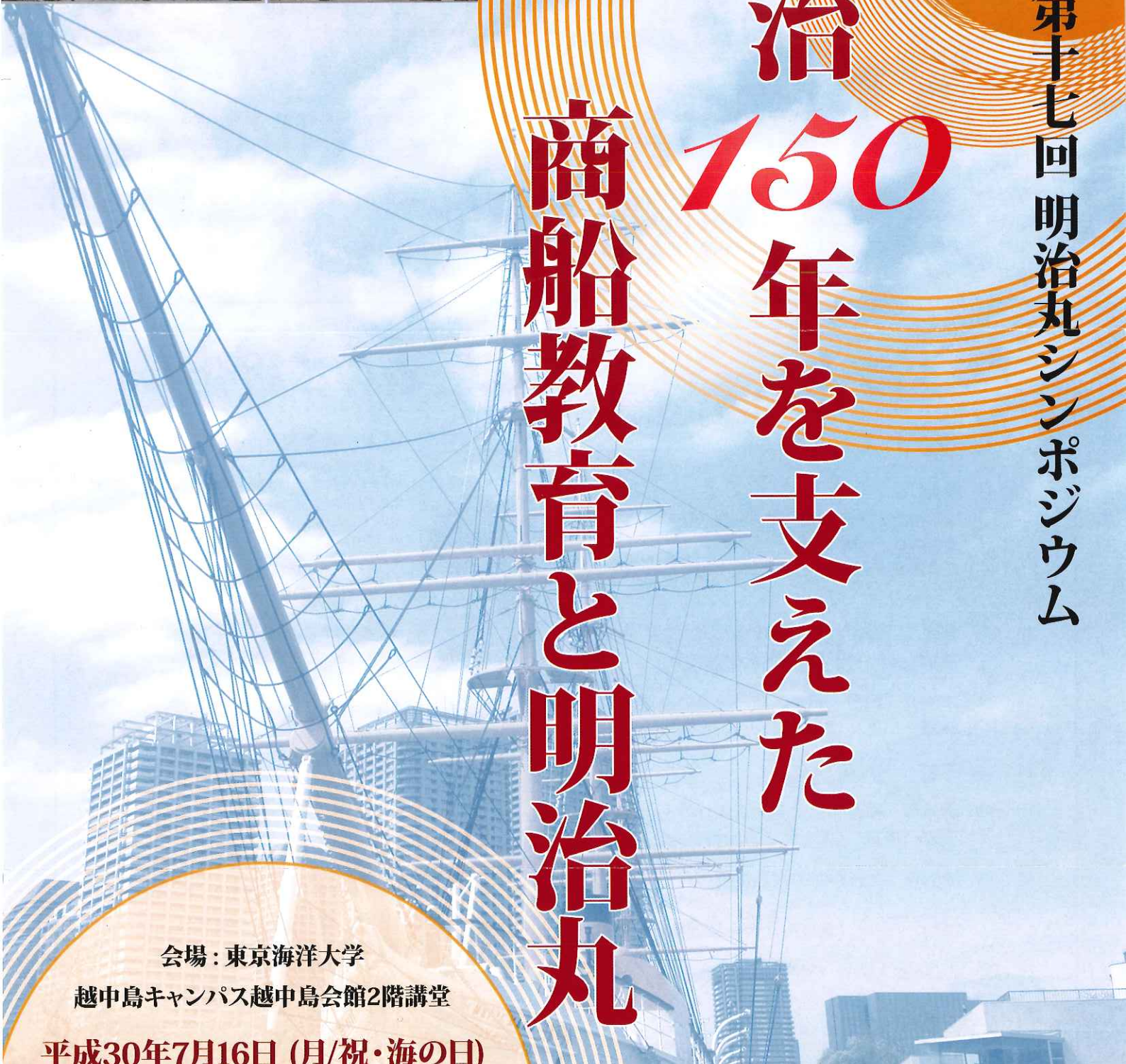
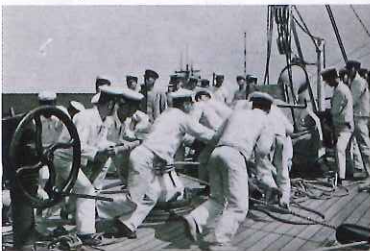
入場無料・事前予約不要

主催：国立大学法人東京海洋大学

後援：文部科学省・国土交通省

協力：深川観光協会

NPO 法人江東区の水辺に親しむ会



第17回 明治丸シンポジウム 明治150年を支えた 商船教育と明治丸

平成30年7月16日(月/祝・海の日)
13:00 ~ 16:30
東京海洋大学 越中島会館2階講堂

明治150年を迎える今年は、明治丸が誕生して144年目の年でもあります。

明治丸は、明治7年に竣工後、ロイヤルヨット、燈台巡廻船を経て、明治29年に商船学校へ譲渡され、教育のための船に姿を変えました。構内のポンドで係留練習船として約50年間にわたり5,000余人の学生を世に輩出し、我が国の商船教育の一翼を担ってきました。

今回の明治丸シンポジウムは、明治という新しい時代に生まれ社会の要請に応じて培われてきた「商船教育」「実習訓練」を振り返るとともに「これからの商船教育」について講演していただきます。

なお、今回の明治丸シンポジウムは明治150年記念事業として、文部科学省及び国土交通省の後援をいただき、実施するものです。

プログラム

総合司会：須永 倭子
(NPO法人江東区の水辺に親しむ会)

- 12:30 開場
- 13:00 開会
開会挨拶：竹内 俊郎 (東京海洋大学長)
来賓挨拶：山崎 孝明 (江東区長)
来賓挨拶：大坪 新一郎 (国土交通省海事局次長)
- 13:20 講演Ⅰ「商船教育の黎明期を支えた明治丸」
橋本 進 (元東京商船大学教授)
- 14:00 講演Ⅱ「戦前・戦後の商船教育の変遷」
今津 隼馬 (東京海洋大学 名誉教授)
- 14:40 休憩
- 15:00 講演Ⅲ「練習船による実習訓練の歴史と意義」
磯崎 道利 (元海技教育機構理事)
- 15:40 講演Ⅳ「これからの商船教育
～未来の船員の姿～」
庄司 るり (東京海洋大学教授)
- 16:20 閉会挨拶：岩本 勝美
(明治丸海事ミュージアム館長)
- 16:30 閉会

講演者のご紹介



橋本 進さん (講演Ⅰ)

元東京商船大学教授
昭和24(1949)年 運輸省航海訓練所入所
昭和43(1968)年 航海訓練所教授
昭和47(1972)年 船長(大成丸・日本丸・北斗丸等の船長を歴任)
昭和62(1987)年 東京商船大学教授
平成4(1992)年 定年退官
医学博士(東京医科大学眼科)取得



今津 隼馬さん (講演Ⅱ)

東京海洋大学 名誉教授
平成2(1990)年 東京商船大学 教授
平成18(2006)年 東京海洋大学 理事・副学長
平成24(2012)年 東京海洋大学 名誉教授
平成25(2013)年 経済産業大臣表彰を受賞
OZT研究会 主査



磯崎 道利さん (講演Ⅲ)

元海技教育機構理事
平成13(2001)年 航海訓練所 練習船銀河丸 船長
平成23(2011)年 国土交通省 船員教育室長
平成24(2012)年 海技教育機構 理事
平成26(2014)年 北海道運輸局 次長
平成28(2016)年 海技資格協力センター 理事

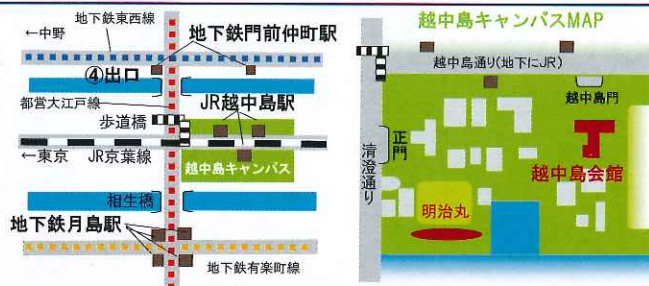


庄司 るりさん (講演Ⅳ)

東京海洋大学教授
平成4(2001)年 東京商船大学助手
平成22(2010)年 東京海洋大学准教授
平成24(2012)年 東京海洋大学教授
平成26(2014)年 交通政策審議会 海事分科会 船員部会
平成28(2016)年 交通政策審議会 海事分科会 海事イノベーション部会

(明治丸シンポジウムは、明治丸海事ミュージアム事業の一環として実施するものです)

交通アクセス



JR京葉線・武蔵野線 越中島駅から徒歩2分
地下鉄東西線・大江戸線 門前仲町駅から徒歩10分
地下鉄有楽町線・大江戸線 月島駅から徒歩10分

東京海洋大学 明治丸海事ミュージアム
〒135-8533 東京都江東区越中島2-1-6 TEL 03-5245-7360

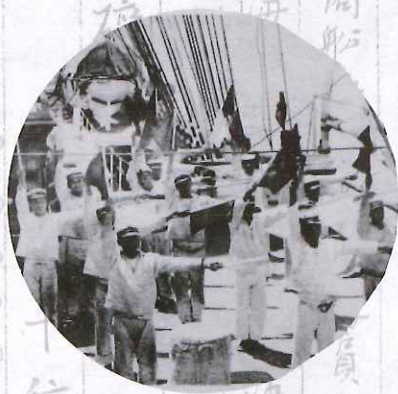


明治三十年四月

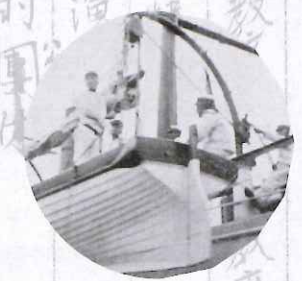
第一題
教育トハ
如ク知
ナレト
ケバ利
ト相合
左ノ如



十
九
八
七
六
五
四
三



海軍的訓練
海軍演習
辛酸ト雖



海國教育
海軍教育
家庭教育



自然教育
論断レ得ベ
琢磨ノ力ヲ
思ノ經驗ニ依
養成ニ外ナ
上海事思想ノ
入

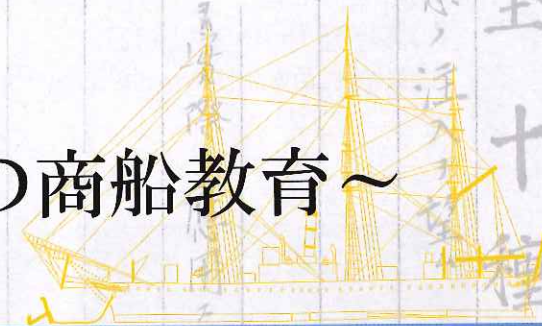
十種
海權
負豫備役ニ編

教育ノ理ヲ
入

碎玉
思想ノ海

海を拓く

～明治の商船教育～



明治150年記念展示

2018年8月21日(火)～11月3日(土)

入館料無料・事前申込不要

開館日:火・木・第1、3土曜 (※8月14～18日は休館 ※10月21日は開館)

時間:8・9月は10-15時 / 10・11月は10-16時 (閉館30分前までにお入りください)

場所:東京海洋大学越中島キャンパス 明治丸記念館

海を拓く

～明治の商船教育～

主催：明治丸海事ミュージアム
共催：東京海洋大学 附属図書館

平成30(2018)年は明治元(1868)年から起算して150年になります。

これを記念して、東京海洋大学明治丸海事ミュージアムでは特別展示「海を拓く～明治の商船教育～」を開催いたします。

本展示では、明治8(1875)年商船学校の創設を中心にⅠ. 黎明期、Ⅱ. 初代校長中村六三郎、Ⅲ. 商船学校：明治の歩み、Ⅳ. 第1期生 賀屋洋介、について明治期の活躍を写真・資料・航海計器等により紹介します。

I. 黎明期

ペリー来航により始まった日本の船員教育、三菱商船学校以前の学校である長崎海軍伝習所(日本最初の航海術等の実地訓練所)・咸臨丸・沼津兵学校(徳川家による士官養成学校)・海軍兵学寮(後に江田島の海軍兵学校)・攻玉塾(鳥羽分校が後に鳥羽商船高等専門学校)について紹介します。

II. 中村六三郎(1841-1907)

三菱商船学校の初代校長であり、海事教育・海事思想普及の功労者である中村六三郎の事蹟を写真等で紹介します。

III. 商船学校：明治の歩み

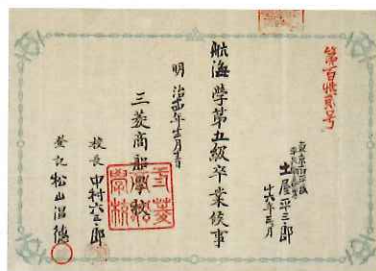
明治8年に創設された商船学校の明治期の歩みを実習風景の写真・明治期に使用された航海計器・資料等で展示します。

IV. 賀屋洋介(1853-1936)

三菱商船学校第1期生である賀屋洋介について明治期海運業界における歩みを紹介します。



蒸気器械書 全 (復刻版)



三菱商船学校五級修業証書



初代校長 中村六三郎



明治42年 帆走



明治36-39年商船学校



大成丸速洋航海
明治天皇御崩御、遙拝式

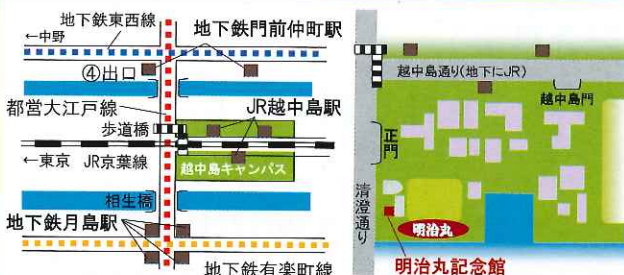


郵便汽船三菱商船学校之印



賀屋洋介

交通アクセス



J R京葉線・武蔵野線 越中島駅から徒歩2分
地下鉄東西線 大江戸線 門前仲町駅から徒歩10分
地下鉄有楽町線 大江戸線 月島駅から徒歩10分

東京海洋大学 明治丸海事ミュージアム

〒135-8533 東京都江東区越中島2-1-6

TEL : 03-5245-7360 Mail : meijimaru@o.kaiyodai.ac.jp

Twitter : @tumsatmeijimaru

(本展示は明治丸海事ミュージアム事業の一環として開催するものです)